

空知自動車学校のご協力のもと「交通安全講習」を実施しました

7月14日（火）総合的な学習の時間を使い、滝川市の空知自動車学校のご協力をいただき、全学年が交通ルールやマナー、車両の特性や運転についての理論等を学ぶことを目的とした「交通安全講習」を実施しました。

開講式では空知自動車学校長より、自動車学校敷地内にある石碑の文字「一生無事故」について、「一生無事故への強い思いから建てられたもので、今後も強く思い続けるものです。」また、「今日の講習から皆さんも十分に交通事故への意識を高めてほしい」というご挨拶をいただき、生徒たちは真剣な表情で自動車学校長の挨拶に耳を傾けていました。

その後の講習では、筆記試験方式による「交通ルールやマナー」に関する学習、ドライブレシミュレーターや衝突実験による正しい乗車姿勢やシートベルトの効果の体験をしました。また、実際にコースに出た自動車運転、「酒酔いゴーグル」による飲酒時における生理的変化の模擬体験など様々な内容を体験することができました。特に時速5km程度の低速衝突でさえ大きな衝撃を経験したシートベルト体験や転倒する生徒が続出した「酒酔いゴーグル」を装着した歩行体験では、「シートベルトは必ず締める」、「飲酒運転は絶対にしてはいけない」という意見が生徒から出されるなど、交通安全への意識が一層深めることができました。

